



6年生が 日光修学旅行へ 行ってきました 5/16(日)・17(月)

出発時の天気予報は、二日間とも「曇り時々晴れ」。全くの的はずれではなかったのですが、標高の高い日光では、この時期の天候の不安定が日常茶飯事です。しかし、今年の6年生は、昨年度の林間学校時の「土砂降り」を取り戻しても、おつりが来るほどの好天に恵まれました。初夏の日差しに、福沢っ子のシンボルである“青い帽子”が映えた二日間でした。

特に、5/17(月)は、旅館出発時の霧雨が、いろは坂を上り中禅寺湖畔まで来ると、それまでが嘘のように、雲ひとつない青空が広がり、男体山もくっきりと見えました。朝一番の「華厳の滝」では、めったに見られないといわれる虹も架かっており、カレンダーや絵葉書にそのままなりそうな絶景を堪能できました。

次回に訪れる機会は、今回の事前、現地、事後での学習を活用したガイドができるようになってほしいと思います。ユネスコの世界遺産にも登録された名勝地の理由が、少し分かった気がします。



5/28(土) 運動会を開催予定です！

運動会でのおねがい

- ① マナーの素晴らしさは、福沢地区の伝統です！
- ・テント、シートでの場所の確保は、安全管理や社会的常識に留意して行って下さい。
- ② 写真撮影は譲り合って！
- ・「撮影ゾーン」は、学年や種目等により、お互い譲り合い、さわやかな笑顔あふれる思い出を撮りましょう。
- ③ 開放場所の安全遵守を！
- ・中庭の池や側溝、樹木の根など高齢者・幼児等の安全にも御留意下さい。昼食時に体育館は開放しています。



運動会の見どころ

- ① 「かわいいかけっこ」から、数段進化した一年生 50mの走りぶりは、果たして如何に？
- ② かわいい「ラジオ体操」をめざして取り組んできました。会場全員参加もめざします。みなさん、御一緒に！
- ③ PTA種目「ボール送りリレー」の栄冠（昨年度は残念ながら福沢小教職員チーム優勝）はどの地区に！？ etc.

風は爽やかですが、気温の高い日が続いています。先日、気象庁から「高温に関する異常天候早期警戒情報」が発表され“5月21日頃からの約1週間は、かなりの高温（平均地域年差+1、9℃以上）になる”可能性があるとのこと。当日も「心地よい汗」となるよう留意して練習していきますが、子どもたちはもちろん、関わる皆が、健康を実感できる運動会に仕上がるよう奮闘中です。御協力をお願いします。

熱中症対策も万全に！自分の健康は自身で管理を！！

足柄平野に 今年もまた 早苗の季節が訪れました。

南足柄市の福沢地区をはじめ、開成町、小田原市などの酒匂川右岸は、昔から米どころとして有名です。地域を流れる農業用水路も多く、四季折々、田圃等の光景で季節を実感できます。

5年生は今年度も、学校の近くにある千津島の内藤さんから、お米の生産について学んでいます。学校でも各自がバケツで稲を育てますが、おいしいお米をたくさん作って多くの人に食べてもらい、満足の笑顔と「おいしい」の言葉を得るのには、どのようにすればよいのでしょうか。米作に適した土づくりや耕地面積も必要でしょうし、水温及び量の管理や風通し、草取り作業や肥料や消毒の散布頻度、タイミングなど、知識や技術、経験も必要になってきます。



長い間、おいしいお米を作り続けてきている福沢地区で生活しているだけに、米作りのノウハウをより多く知るチャンスですね。未来の農業に注目が集まる今、そして将来、関心を大きく抱く子どもが期待されます。いつの日か、地域に育ち、地域を支え発展させる力となってほしいです。



教科書展示会が この時期 開催されます

神奈川県教育委員会では、現在使用している教科書や次年度から使用される教科書の見本を展示する「教科書展示会」を、例年開催しています。次年度使用の教科書見本を展示し、閲覧や研究などの参考として一般に公開します。現在の学年の教科書はもちろん、来年度以降、中学校で使用する教科書も手に取って見るすることができます。

足柄上地区では今年度、次のとおり実施されます。

期 間 平成 28 年 6 月 17 日(金) ～ 平成 28 年 7 月 6 日(水) (土・日曜日を除く)

時 間 9:00 ～ 17:00 (昼休みの時間帯も、閲覧できます)

場 所 足柄上合同庁舎 別館 2 階 2A 会議室

展示物 小学校用教科書 中学校用教科書
特別支援学校用及び小中学校特別支援学級用教科書



※県内他地区でも開催します。詳細は県のHP等をご覧ください。

※足柄上合同庁舎は、現在工事中のため、駐車場が十分に確保されておりませんので、御留意ください。

季節のたより

毎年6月10日は「時(とき)の記念日」です。1920(大正9)年に、「時間の大切さを尊重する意識を広める」ために制定されたもので、もうすぐ100年を迎えようとしています。日本を訪れる外国の方々が、日本の鉄道ダイヤの正確さに驚く話はよく聞こえてきますが、日本国内の鉄道や航空機の定時運行が世界一の水準で行われ、「定刻厳守の尊重が日本の国民性」とまで言われるようになったのは、時の記念日を創設したことも大きな要因の一つであると言われています。

「大きな古時計」「時間よ止まれ」「Time is money.」「少年易老学難成 一寸光陰不可軽」など、時にまつわる言葉は、いつの時代でも合点のいくものばかりです。どんな瞬間でも確実に過ぎていきます。嬉しい時も悲しい時も、不公平なく終わりを告げ、また新たな場面が始まり、そして終わっていくものですね。共通して言えるのは、今という瞬間が間違いなく未来を作っていて、現在は将来へ繋がっているということです。過去はどうにもなりません、未来は今からでも変えることが可能なですね。

時間の使い方について、今まで一度もうまく使えた実感や記憶は残念ながらありませんが、「未来」について考えるために、ちょっと立ち止まって思いを巡らせることくらいは、どうやら許してもらえそうな気がしています。(担当)



福沢地区内で、小学生のスケートボード類の遊びについて心配する声をいただいています。学校でも指導を継続していますが、公道上や住宅地近隣での安全確保はもちろん、騒音防止や生活環境への配慮について、家庭でも声かけや御指導をお願いします。